

今週の

# いきもの広場

## ① ナガサキアゲハの幼虫



ミカンなどの柑橘類の葉を食べるアゲハのなかまの幼虫は、敵をおどろかすために出す臭角（円）の色で種類を見分けることができます。写真はオレンジ色の臭角のナガサキアゲハです。

## ② ジョロウグモ

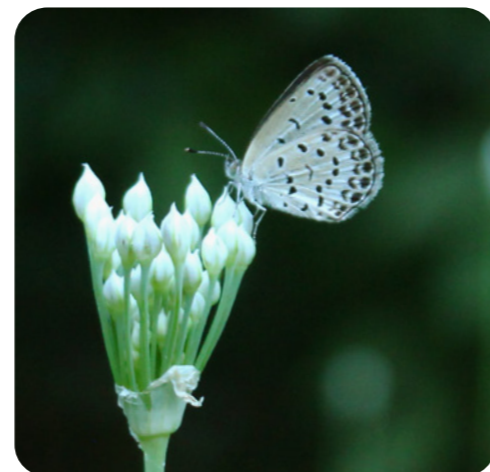


大きな巣が目立つようになりました。春に生まれた個体で、まだまだ成長中です。巣に居候している小さなクモ（矢印）はオス、大きなほうがメスです。



## ③ ウスバカゲロウ

長くて透明な羽がトンボに似ていますが、トンボにはない長い触角があり、ひらけた場所よりも林の中にいます。幼虫はアリジゴクとよばれる、すり鉢のような形をした罌を砂地につくります。



## ④ ヤマトシジミ

ニラの花のつぼみにやってきました。小さくて素早いので印象に残りにくいですが、1年を通してよく見かけるチョウであり、羽の模様もきれいです（右）。



## ⑥ キマダラカメムシの幼虫

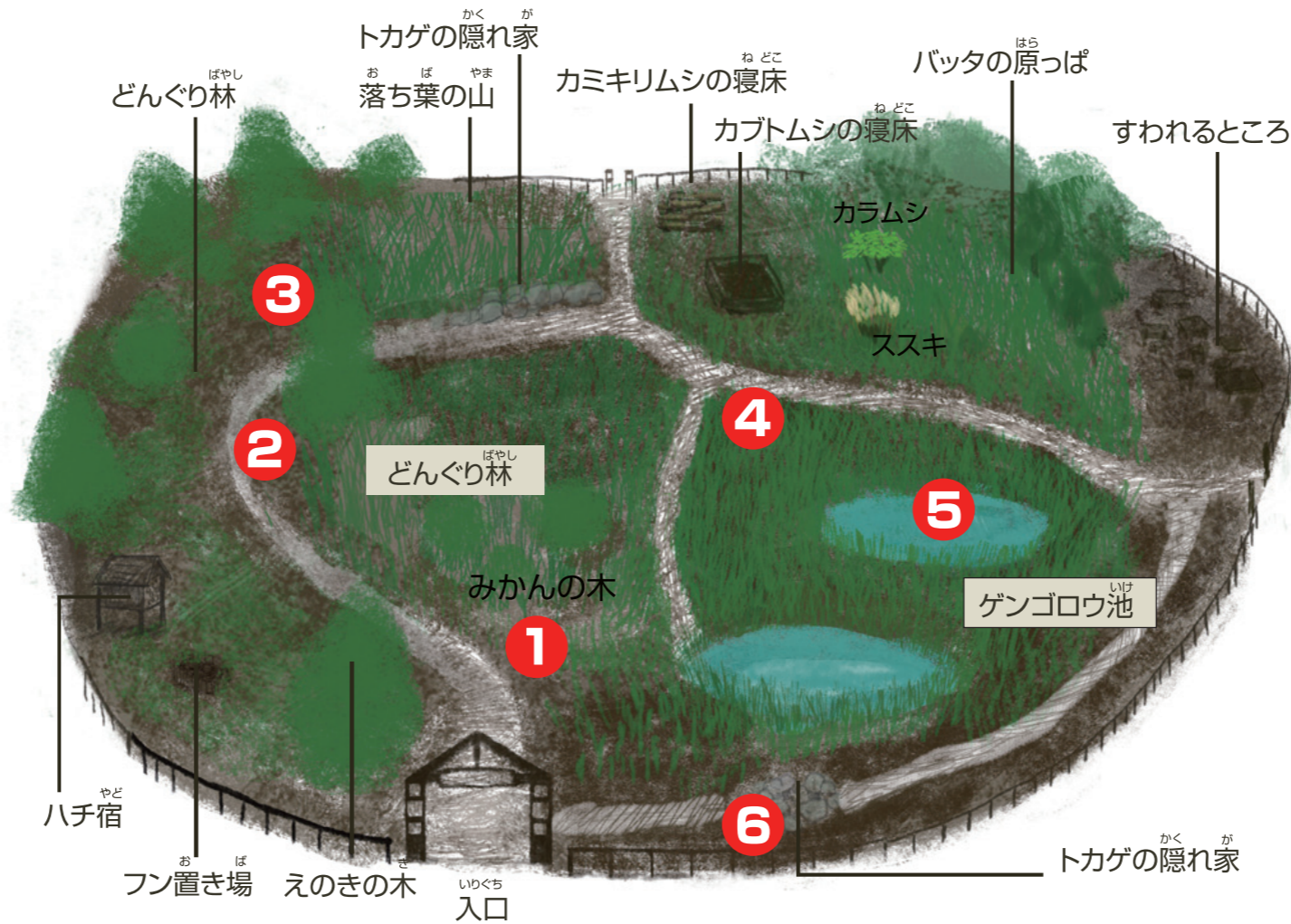


近年よく見かけるようになりました。全体的にフワフワとした質感の幼虫は目立たない体色ですが、成虫（円）には名前のおり黄色いまだら模様があります。

## ⑤ オオシオカラトンボのオス



青い体色のオスと黄色のメスがくっついて飛んでいる姿を見かけるようになりました。メスが池に卵を産んでいる間、オスはすぐ近くを飛び回りペアのメスを他のオスから守ります。



ニラの花が  
咲き出しています

ニラの花には色々な種類のいきものが集まります。花が咲いている期間は短いので、気になる方はぜひ早めにお越しください。